

報道関係者各位

2026年2月吉日

株式会社まちから
アールイー株式会社

【福井・嶺南】

首都圏のトップシェフ・バイヤーが「御食国」の課題に挑む。

産地の未来を創る「食材視察ツアー」を開催します。

～地域商社「まちから」と高浜町・おおい町・美浜町が連携し、産地直送を超えた「パートナーシップ型流通」を構築～

株式会社まちから（本社：福井県、以下「まちから」）とアールイー株式会社（本社：東京都、以下「アールイー」）は、2026年2月9日（月）～11日（水祝）にかけて、首都圏のトップシェフおよび大手百貨店等バイヤーを招聘し、福井県嶺南地域（おおい町・高浜町・美浜町）の食材生産現場を巡る「嶺南食材視察ツアー」を実施いたします。

■ 背景と目的：美味しいの「その先」にある課題

福井県嶺南地域は、古来より「御食国（みけつくに）」として皇室に食材を献上してきた歴史を持ち、現在も「若狭ふぐ」「自然薯」「へしこ」など、一級品の食材が点在しています。しかし、生産者の高齢化や後継者不足、物流コストの高騰により、その持続可能性が危ぶまれています。

本ツアーは、単なる食材の買い付けではなく、食のプロフェッショナルが産地の「影」の部分（課題）も共有した上で、技術や知見を活かして共に解決策を探る「パートナーシップの構築」を目的として開催します。

■ 視察ツアーの詳細 ※詳細は別紙参照

- **おおい町：** 伝統的な「自然薯」の収穫現場等を視察。プロの視点から「加工形態」や「通年活用」に関する具体的なフィードバックを実施。
- **高浜町：** 「若狭ふぐ」養殖現場やうちうらレモン、ハーバルビレッジ等を視察。海洋環境の変化やブランド維持について議論。
- **美浜町：** 伝統的な発酵食「へしこ」やジビエ等を視察。現代のニーズに合わせた文化伝統の継続やリブランディングの可能性を検証。

■ 今後の展開：地域商社「まちから」の役割

まちから及びアールイーは、本ツアーで得られたフィードバックを基に、以下の展開を加速させます。

1. **規格の最適化：** シェフのニーズに合わせた一次加工体制の整備。
2. **物流網の再編：** 小規模多品種の食材を効率的に都市部へ届ける混載便の強化。
3. **商品共同開発：** 視察参加シェフと連携した、嶺南食材の新メニュー・商品開発。

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社まちから 担当：名里・河合

電話：0770-72-4847 メール：info@machi-kara.com

【協力】

高浜町 おおい町 美浜町 近畿経済産業局 関西電力(株)地域共生本部
おおい町観光協会

※本事業は近畿経済産業局委託事業を活用の上、上記協力機関との連携により実施しています。